



伝笑鳩

今月も、お便りを多数頂きました。切手のみならず、ユーモアたっぷりのメッセージが届いております。今月は、写真入りのページもあります。ご笑覧下さい。

【亀サンマの世相少笑】
*インチキ業者 v s お客
業者「このプレスレットで、血液がさらさらに・・・」
お客「インチキだぞ、だましたな、このやろう!!!」
業者「いえ、お客さまを騙すなんて気持、サラサラありません」
目黒区/亀山光昭

志木市/横山敏子さん

はじめてお便り致します。
「伝笑鳩」を愛読したいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

町田市/青木孝さん

『伝笑鳩』ありがとう存じました。永林寺さんも再建間近。うれしい限りです。のんびり魚沼辺りの散策もゆったりのんびりしてすばらしいでしょう。良い秋をお過ごし下さい。

魚沼市/佐藤憲雄さん

伝笑鳩十一月号 ご恵投下さいまして嬉しく拝しました。ご厚礼申し上げます。向寒の毎日です。ご尊徳ご自愛の上、笑道におはげみ下さい。 合笑
==笑顔にまさる化粧なし、ありがとうと言われるよう言うように==

世田谷区/三浦邦夫さん

いつも大変笑わせて頂き有難うございます。是非来年も愛読させて頂きたく、エサ代をお送り申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

三鷹市/市井雅敏さん

向こう一年間のえさ代送りますので引き続きよろしくお願い申し上げます。小生 門口さんの紹介による永年の愛読者です。

岐阜市/古川昭子さん

切手が切れてしまっていてすみません。手を切るつもりはないのですが・・・。がんばって下さいませ。

荒川区/藤野哲康さん

大変ご無沙汰しております。毎月「伝笑鳩」を楽しく拝見させて頂いております。今年の猛暑も去り、いつ秋が来たのか分からないうちに、初冬のような季節となってまいりました。これからもよろしくお願い致します。伝笑鳩のエサを同封しますのでよろしく。

春日部市/坂木恒次さん

いつも伝笑鳩楽しく読ませていただいております。12月にて期限が来ますので、ここに切手を送付させていただきます。

仙台市／藤沢浪子さん



ユーモア一杯、ちょっと可愛い手作りハガキを送って頂きました。「伝笑鳩」での初披露です。ご笑味下さい。(変集鳥)



いつもお世話になっておりましてありがとうございます。

いま、私は休業？状態ですが、いつも、あれこれ、または思いつきなど頭からは離れません。今後もよろしくお願ひ致します。「めがね」のおじさんは、もと、NHKの気象担当の倉嶋厚さんです。お人形は、ご本人にさし上げました。とてもよろこんで下さいました。下手な私の手作りですが。

小平市／林 勝行さん

ご無沙汰いたしております。本年4月までの39年間のサラリーマン生活を無事卒業しました。(→廃鳥) その後、取引先の会社から顧問にと恋(?)われ、時々都心に出ては新鮮なNOxを吸っています。

ところで、最近の無責任極まりない政官情勢に対しても、「伝笑鳩」は楽しく気分転換させてくれます。

私はジョークサロンでお世話になりましたが、長年のブランクがあり、また皆様のレベルに追いつけそうになく、復帰には“まだ心の整理に時間がかかるので、それを待ってほしい”の心境です。

今後とも多くの“お笑い”を飛ばして下さい。 激減の地鶏より

10月24日二次会のショット。永年の読者、松野信夫氏(参議院議員)が初参加です。



←左は松野氏とジョークサロン役員のショットです。右から順に、松野氏、曾田(会長)、柴本(会計)野本(変集鳥)となっております。

永年の読者である松野氏が、「過去の作品で一番の作品として覚えているのは、謎掛けです」と披露：



「古女房とかけて・・・、流行風邪と解く」
「その心は？」
「熱が冷めても、咳(籍)が抜けない」

→右は二次会会場「多聞」でのショットです。

右から4人：平井、岡野、佐藤、石井。 左から3人：奥村、藤井、門口。(映り悪いかな?)

笑いつつ楽しく飲めば心地よし 明日の元気身体に溢る

古文亭南朝選 第82回 ものは付けコーナー

「胴上げてあげたいものは」

秀逸：胴の長い人

世田谷区：奥苑 順子

【評】胴上げて、スソ上げみたいなものですか。違うでしょ！

入選

デンバーが映った古参のテレビ（南埼玉、加賀見 尊）
泥棒に噛みついたポチ（稲城、藤井敬三）、食品不正の内部告発者（三鷹、市井雅敏）
シャッター街に頑張るお店の人（さいたま、高木正明）
小遣いを上げてくれたカミさん（岩手、片山敦夫）

佳作：

メタボな妻の胴（京都、牟禮丈夫）、九条の会（京都、久保三徳）
ヘソを出している女の子のジーパン（世田谷区、三浦邦夫）
ダイエットに成功した妻（岩沼、山木たみ）
主人をかばった盲導犬（市川、印南博之）、大穴の当り馬券（さいたま、北沢正嗣）
内外で支援活動を終えた自衛隊（川越、石原義三）
野党からみた与党の不祥事議員（横浜、阿部 浩）
ネズミを捕る技を忘れないネコ（板橋区、植竹団扇）
10人目の赤ちゃんを生んだ母（文京区、稲葉浅治）
伝笑鳩の編集長（伊勢原、武井美雄）、わたしの子供たち（横浜市、鈴木びん子）
96歳の実父（広島、香川信子）、ものは付けを考えている自分（佐倉、笠原宏之）

今回の題 「コロコロ態度の変るものは」

送付先：〒157-0072 世田谷区祖師谷5-7-5 神山 徹

*12月1日から、住所変更となります。ご留意下さい。

〆切：12月10日 ハガキ又はFAX 03-3484-7123 で。

秀逸・入選に図書券贈呈

平井幸雄

空白の一日：白は百の一步手前、九十九なり

白い恋人と赤福の経営者は、内部告白(発)に対して、はじめは身の潔白を取繕う科白を吐いたりしていたが、自らの罪を明白に自白した。そんな白白しい謝罪会見に白けた。

28年前「空白の一日」のトリックによるトレード事件の当事者の江川と小林両選手が、当時の心境をCMの中で白状している。世間から白眼視された江川は、いま青天白日の身となった心境を独白。どちらも白旗を挙げない二人の白熱した戦いぶりは白眉だった。

*平井さんの作品は、jokesalon のHP に新設の「電笑鳩」でご覧頂けます。

晩秋の 夜長も笑って 過ごしたい 大いに笑おう ジョークサロンで (香田英夫)

印南博之

大橋解



「秋のグループ展に散る初入選のユメ」

- * 初の個展を評論家からコテンコテンにやられた
- * 版画の仕事ちょっと休む? それってハンガーストライキ?
- * スミエどうしたのその顔 マックロケだよ (墨絵)
- * 骨董品の陶器をしたが磁器が悪かった (投機、時期)
- * 裸婦をみながらエッチング (銅版画の技法のひとつ)

「替え歌：ミネソタの卵売り」(少し、年配の同人、読者の皆様へ、スペシャル)

♪ コッコッコココケコー コッコッコッコ見つかった
ワアは秋田の比内鶏 アッチのトリ コッチのトリ一緒くた
つくねに つみれに ヤキトリに
ミンチして 丸めて あぶって タレつけりゃ
だあれもわがんね コッコッココココ 大儲けー

香田英夫

狂歌 new 門

◆ 力尽きても最後まで頑張る

- ◇ 残業が徹夜になってまだできず 力尽きても最後まで頑張る
- ◇ 運動会50メートル走ったら 力尽きても最後まで頑張る

◆ 世間はどうないなってまんねん

- ◇ 暴力で力士は急死親方は ビール瓶振り人生も振り
- ◇ 作った日真っ赤なウソで表示して 営業停止垢拭く期間
- ◇ マスコミに持ち上げられて舞い上がり 相手持ち上げ親子してチョン
- ◇ 違う鶏名前とり去り価値をとり 名誉をもとり比内地鶏に

高水正明「コミックどどいつ瓦版」

《世間話を コミック仕立て 語る七七七五調》

- ねじれ国会 福田の策は なんだめすかして 捻じり寄り
- 防衛忘れて 業者とゴルフ 家族でタカリの 事務次官
- 消費低迷 米価が下がり 一揆気分の コメ農家
- 月の探査機 かぐやを上げて 何を見るのか かぐや秘め
- 名古屋コーチン 2割は偽装 比内地鶏は 全てボツ
- 偽装鶏肉 卸も中止 鳥肌立ててる 鶏肉屋
- リンチ相撲の 酷技の極み 殴り殺した 地獄部屋
- 亀を煽てて 木に登らせて 叩き落として いるメディア

龜山光昭

還暦かれの都々逸風

齡 (よわい) 六十弱いと言わず 加齡の華麗見せましょう

佐藤忠恕

四字熟語崩し、珍妙八字熟語 そして 山断

(物) 見 (遊) 山 ⇒ (下) 見 (登) 山 (発) 見 (鉦) 山

登山ルートの下見に出かけたら、鉦山を見つけたって、そんなうまい話が今時あるんかい。

(妄) 言 (多) 謝 ⇒ (助) 言 (感) 謝 (遺) 言 (薄) 謝

生前あの爺さん俺の助言にはあんなに感謝してたのに、遺言ではあれっぽっちの謝礼かい。

『猫の駅長』

- 八つつあん： ご隠居さん、ご隠居さん、猫が駅長やってる鉄道があるそうでやんすね。
 ご隠居： 情報の遅いお前さんのところにもやっとなつたって一訳か。そうさ、和歌山電鉄貴志川線の無人の貴志駅の三毛猫の『たま』雌8歳のことじゃな。
 八つつあん： えっつ、三毛猫がなんで駅長になっちゃったんでやんすか。
 ご隠居： 『たま』は元々駅の売店の飼い猫だったんだが、人懐っこいで人気者ってことから赤字ローカル線の話作りにと今年1月駅長に任命されたんだよ。
 八つつあん： 何だそうだったんですかい。でもにゃんともほのぼのとした良い話ですね。
 ご隠居： それがほのぼののどころか、駅長任命後、全国から『たま』目当ての観光客で大賑わいの挙句の果て、今度はにゃんと写真集『たまの駅長だより』が出ちゃうって一から大変だ。
 八つつあん： そうか、『たま』は正真正銘の招き猫ってわけでやんすね。写真集まで出たんだったら、今度はCDですぞ、きっと。
 ご隠居： アイドルとか女優じゃあるまいし、まさかCDデビューはあるまいに。
 八つつあん： いーや、猫なで声って一位ですから、きっといい声持ってますよ。

そこで狂歌を

『ローカル線 苦し紛れに 任命の 猫に任せる 赤字再建』
 『赤字線 人気沸騰 猫駅長 アイドル並みに 写真集まで』

門口泰宣

阿呆リズム&パロディ

- 1) 時津風 脱走の通り路 封じ込め リンチの姿 生傷とどめむ
- 2) 太平の 眠りを覚ます 捜査陣 コンサル支配の 不正止まらず
- 3) メリハリがあった黒川紀章転結
- 4) ♪赤い福 だましてた まんじゅうや
欲の皮につられて やっちゃった♪ (赤い靴)
- 5) 燻製危うきに近寄らず 地鶏偽装
- 6) ♪あなたの誘いに 心もゆれる 接待ゴルフの悩ましさ
妻も一緒に 恥かしうれし 倫理の欠如は 無類の悪さ♪ (芸者ワルツ)

藤井敬三

ユーモア川柳「ああ、首」

- | | |
|------------------|------------------|
| ○ラーメンを食べる時には伸びる首 | ○女房の小言に首を振った夢 |
| ○顔パック首のシワまで隠せない | ○首根っこ掴まれ耐えて40年 |
| ○お揃いのマフラー首に巻いた日よ | ○贈られた人にネクタイ締めて会う |
| ○狭い部屋壁掛けテレビ首が凝る | ○借金は多いが首はまだ回る |
| ○首筋にリストラの風そよと吹き | ○首伸ばし年金を待つ定年後 |

奥村篤史 アッシー君の 三宅ガス・御蔵イルカの 洒落日記

10月4-7日 未だ噴火ガス漂いガスマスク携帯が条件の三宅島に、7人でダイビングに行ってきました。
「★海中でマスク陸ではガスマスク 三宅じゃ出せない俺のマスクが？」
港のアナウスでガスマスク携帯を呼びかけられる。迎えの人に聞くとなくて大丈夫とのこと。
ほっとするが島内を一巡するとガスの臭いが漂い、白く皮剥けた樹木の山、建物の中にまで
黒い溶岩が流れ込みそのまま残っている小学校など痛ましい。もっともこれはS37年と58年の噴火の跡
で、全島避難した4.5年前は大量の噴火ガスと火山灰、死者は0。
帰島したのは7割位で若い人は戻らず、2人に1人は60歳以上の老人の島に。
「★人樹木土地瘦せ建設だけ太り」「★海の島 樹まで裸の三宅島」
「★大噴火 戻らぬ人は若い人・・合掌?」「★若者が戻らず老島に迷う島」
「★ガス臭い?おっと失礼俺のガス」。

最終日7日(日)船で40分離れた御蔵島で、イルカと遊ぶドルフィンスイムを予定。
「★イルカちゃんイルカイルカと御蔵島」「★ドルフィンのキック習いに御蔵島」。
台風も台湾を越え中国上陸したのでやれやれと思ったがこれが大変。うねりバンバン小船は大揺れ。
必ず薬をと言われ皆飲んではいいたが一人は完全ダウン3人ゲロゲロ。
「★ドルフィンになる前ゲロゲロ蛙なり」「★飲んじゃ酔い酔えば飲みたい美味い酒」
「★飲んじゃ酔い酔い吐きまた飲む酔い薬」
目の前をイルカが泳いでいる。大感激!いなくなると再び船上上がり、群れを見つけると飛び込むこと10回。
つがいや親子連れそして10頭位の群れが目の前横を時には触れる程接近し戯れてくる。大満足!
インストラクターも今日は奇跡的とビックリ。「★イルカの弧 描く軌跡の数知れず」
「★魚の目は痛いイルカの目は可愛い」「★ドルフィンが下手ねとイルカに笑われて」
「★あらっHおさわりダメよイルカの娘」「★スターカー?イルカの尻を追いまわし」。
帰りの船も無事着いて、予定より30分早く竹芝桟橋に到着しました。

へノ瀬前秋 シャレクスピアの聞き書き

*車内放送をはっきり、発音どおりにお願い:

「死ぬのまち」信濃町 → 「死んだがや」千駄ヶ谷 → 「お通夜」四谷 と聞こえる。

アメリカ人英語教師

*旅行に来た外国人 「スリーボックス・スリーライン」へ行きたい。

「品川」Shinagawa ですね、と教える。

* 浅草雷門の前で10人くらいの外人団体客、ガイドはどここの国?
(英語、中国語、韓国語でもない)とんと分からない。他国籍浅草



稲葉浅治 川柳「とぼける」

*とがつくかとはつかないか紙一重

*何かあるおとぼけ上手議員さん

*おとぼけと思っていたら認知症

*気に入らぬことは何でもとぼけてる

石井志津夫 メッセ貝も笑う

時事コントあれこれ 笑って世直しができれば

☆ 食欲

麺高く身も細る秋

—メタボ

☆ 三院制

衆院

参院

病院 (産)

☆ 学力テスト事前配布

問題になった

—足立区教委

☆勝負玉

ナイカク攻め

—小沢投手

☆命名

崖っぷち内閣

—犬

☆新弟子募集

親方も兄弟子もいません

—〇〇部屋

柴本 和夫

言葉の研究

1 《紅白》つきものとは言いますが、《赤白》も

紅白《歌》合戦 ⇒ 赤白《嘘》合戦

白い恋人 ⇒ 《実は》～《古い》恋人だったんです。

伊勢赤福 ⇒ 《御福》もあるんで～これは《実話》！

先立つ《赤福》をお許し下さい

《赤白》に隠れて、あの《青》はどうした？

モンゴルからの声 ⇒ そんなの関係ない！



2 新しい食のスタイルの提言

話食(和食) 楽しい会話をしながらの食事しましょう

酔う食(洋食) とことんお酒中心の食事～最後の夢の中

超食(朝食) 通常(質または、量)を超越した食事～大食い

躊食(昼食) お腹の周りが気になって・・・食べることを躊躇

誘食(夕食) 愛人・夫人・奇人・変人等を食事に誘うこと

無食 ダイエット中の食事スタイル

野本浩一

お洒落日記

【神様が返してくれるでしょう】

読売新聞に10月18日から20日まで3日連続で掲載された「日比のはざま」という記事で、日本人の父親(母親はフィリピン人)を探す「新日系人」という男の子の話や、フィリピン女性を追いかけて移住したものの、所持金が底をついて見捨てられた挙句に、大使館に泣きつく「困窮邦人」が2006年には183人にも及んだという記事を読んだ。

よく無事に6年間も暮らしたものだ、振り返りつつ、お金にまつわる思い出が蘇った。

フィリピン人に貸した金は返って来ないと思え、それでもよければ、少しくらい貸すのは、外交的貢献だと言われたので、時々、親しい人に貸したりしたのだが……。

仲間内の借金は、「あるとき払いの、催促無し」と言っていたが、とあるフィリピン女性から届いたメールには「私は返せないかも知れないが、きっと神様が返してくれるでしょう」とあった。妙に、納得して、催促しなかったが、やはり返っては来なかった。

貸した金回リまわってどこへ行く 何かの役に立つなら忘れむ

あの世へは金は持っては行けぬ故 この世で使い役に立てよう

【2007年10月例会出席者の案内】

10月24日

阿部 浩・石井志津夫・一ノ瀬善秋・印南博之・岡野殷子・奥村篤史・佐藤忠恕・
柴本和夫・曾田英夫・高木正明・野本浩一・平井幸雄・藤井敬三・門口泰宣

★十数年来の「伝笑鳩」の読者である**松野信夫**さんが二次会に初参加。今年の参議院議員選挙で当選したので6年は国政参加。例会にも参加して貰えそうです。

12月例会案内

12月26日(水) 18:30～(受付は18:00頃から)

千代田区立スポーツセンター(内神田社会教育会館が改称)7F第2集会室
会場に使う会館自体は以前と同じですが、運営する母体が変わり、
会館の名称が区立スポーツセンターと変わっております。

ビッグなご案内:

新年会の予告:2008年1月12日(土)、新年会を開催します。

昼過ぎ(12:30頃～15:30頃)。場所は九段会館を予定(現在、交渉中)。

サロン同人のとおきおきの芸(落語、南京玉すだれ、マジック、漫談・・・)を、たっぷり堪能してもらおうという企画です。是非、ご参加願います。

「伝笑鳩」郵送希望の切手(一年分:80円×15枚)、お便りは下記宛に送付下さい。
〒146-0085 東京都大田区久が原6-20-11 野本浩一宛 Tel&fax 03-3753-7725

ジョークサロンのホームページと変集鳥Eメールアドレスは下記の通りです。

U.R.L.: <http://www.jokesalon.com> Eメール: knomoto922@hyper.ocn.ne.jp

*jokesalonでは「伝笑鳩」とは別に、「電笑鳩」を飛ばすことにしました。ご笑覧下さい。

先月案内しましたシニア法人の名前が間違っておりました。下記の名前で検索下さい。
いろいろと楽しい情報があります。「NPO法人シニア大楽」「シニア・ユーモア川柳」

さて、今月は写真入りで作成してみましたが、印刷の仕上がりはどうでしょうか?
集合写真は遠いショットで顔が半別できないかも知れません。ご容赦願います。

伝笑鳩 No.218 発行

2007.11.28

変集鳥・・・野本浩一

変集協力・・・石井志津夫・印南博之・

奥村篤史・佐藤忠恕・柴本和夫

曾田英夫・高木正明・平井幸雄・

藤井敬三・門口泰宣・神山徹

あたたカット:天野秀雄

発行鳩舎:同巢会ジョークサロン

切手・カンパ受領一覧(敬称略)

2007年10月16日～11月19日

志木市/横山敏子、岐阜市/古川昭子

町田市/青木孝、荒川区/藤野哲康

世田谷区/三浦邦夫、三鷹市/市井雅敏

仙台市/藤沢浪子、京都市/高橋久夫

春日部市/坂木恒次、小平市/林勝行

狛江市/阪本信之